

○種目別開催要項（案）

【ゲートボール交流大会】

1 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則及び審判実施要領を適用する。

2 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。
監督 1人
選手 5人（女性2人以上4人以内、70歳以上1人以上[男女問わず]、登録選手8人以内）
合計 9人以内
〔監督は専任とし、選手を兼ねることはできない。ただし、監督を置かないこともできる。また、
出場選手などについて、要件を欠く場合は没収試合とする。〕
- (3) 試合は、男女混成とし、うち女性は常時2人以上4人以内、また70歳以上が常時1人以上（男女問わず）出場、競技するものとする。
- (4) コート数は20コートとする。
- (5) 予選は、計20コートにおいて、各コート4チームのリーグ戦を2組（Aパート、Bパート）で行う。
- (6) 決勝トーナメントは、各パートの代表40チームにより行い順位を決定する。
- (7) 競技の審判は、公益財団法人日本ゲートボール連合公認審判員が専任で担当する。

3 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（1962（昭和37）年4月1日以前に生まれた人）とする。ただし、選手5人のうち1人以上は、70歳以上（1952（昭和27）年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 競技場は、野外天然芝のコートとし、インサイドライン縦15m、横20mとする。
- (3) インサイドラインはテープ、アウトサイドラインはテープ又はロープを使用する。
- (4) 競技時間は30分とし、競技開始並びに競技終了は同一通告とする。
- (5) スティック（認定器具）は、参加者が持参する。
- (6) ゼッケン及び試合球は、主催者が用意したものを使用する。
- (7) 監督及び主将の表示マークは、チームが持参する。なお、参加チームの監督及び選手は、公認審判員用の服装、帽子、ワッペン、バッジなどの着用をしてはならない。
- (8) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (9) 没収試合があった場合は、相手チームの勝ちとし、得点は与えない。
- (10) 各試合において同位同点の場合は、予備コートにて「同点決勝」を実施する。
- (11) リーグ戦の順位決定方法は、次の順序で行う。
 - ① 勝ち数
 - ② 得失点差
 - ③ 対戦結果
- (12) リーグ戦にて棄権があった場合は、残りチームの対戦結果で代表チームを決定する。
- (13) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、そこまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表にはなれない。